

# 梓川地区 まちづくり協議会だより

カラー版  
第22号  
2022.5.1



人と緑輝くまちづくり

## 10年計画の推進

梓川地区まちづくり協議会 会長 太田正道

平素より梓川地区の皆様におかれましては当協議会の事業推進にあたり、ご理解とご協力を賜り誠に有り難く厚く感謝申し上げます。

令和4年度梓川地区まちづくり協議会会長の任を拝命いたしました、横沢第1町会長の太田正道と申します。

微力ではありますが、各役員の方々に始め地域の皆様のご理解とご支援をいただき、平成25年2月策定の梓川地区まちづくり10年計画の最終年度となる本年度は、コロナ感染症対策を徹底した安全・安心な事業実施をして参りますので、よろしくお願ひ申し上げます。

さて、令和3年度の事業報告ですが、新型コロナ対策のため地区事業などの多くが中止となりました。当協議会では、現在でもコロナの脅威が続いている状況から、地区運動会等の開催目的に沿って、住民の安全・安心を最優先とした開催判断の基準を、2頁の事業計画下段にあるとおり定めました。また、各行事の運営等の改善と見直しを行いました。

その他の事業では、検討を

重ねた梓川地区まちづくり10年計画(改訂案)がまとまりましたので、梓川中学校美術部の生徒の皆さんのイラストなどを加えて印刷をし、皆様からご意見をいただきたいと予定しています。また、地区課題の公共交通空白地及び交通弱者の移動サービス確保につきましましては、地域づくりセンターと協働して地区全世帯対象のアンケート調査を実施しました。多くの皆様にご協力をいただきお礼申し上げます。当協議会事務局が、1559件のデータ入力と分類集計を行い、まちづくり協議会がこの結果に基づいて、松本市の「まつもと公設民営バス」の制度・再編案に関連する提言を次のとおり行いました。

- ①西部地域コミュニティバスC線梓川・波田線の存続、②交通結節点を新村駅からJR梓橋駅に変更し、復路の便などを改善、③梓川の橋での交通渋滞解消。

今後は、玄関前から目的の地までの移動手段の要望が多かったことから、ラストワンマイルの課題について、総務部会と健康福祉部会が地域ケア会議に加わって、デマンド

型タクシーや交通空白地の自家用有償旅客運送など、梓川地区に合った方式を検討・協議して参ります。なお、地区課題解決のための地域ケア会議参画については、令和4年2月に松本市から健康づくり推進員の見直し(令和4年度末廃止案)が示されたことから、今後の梓川地区の健康づくりのあり方についても、健康福祉部会が加わって検討・協議して参ります。

次に、予算につきましては、前年度からの繰越金が多かったことから、昨年と同様に令和4年度に限った負担軽減措置として、15000円の町会負担金を5000円減額させていただきます。

まちづくりは大樹の管理のようです。根を丈夫に伸ばし、幹を太く枝葉を繁らせ、毎年綺麗な花を咲かせ実を結ばせる。そのためには、協議会の各団体と地域の皆様のご理解ご協力を賜りながら積極的に事業を推進して参ります。

結びに、不慣れで言葉足らずかと思いますが、皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。ご挨拶といたします。

## 令和4年度梓川地区 まちづくり協議会の役員が決まりました。

新体制で一年間がんばります。地区の皆様のご協力とご参加をお願いいたします。

役職名	氏名	団体役職
会長	太田 正道	横沢第1町会長
副会長	鎌崎 昭人	杏町会長
	宮下 正	花見町会長
	小松 雄二	上野町会長
	相馬 清	北大妻第2町会長
	川村 吉郎	梓川公民館長
	田多井和明	下立田町会長
監事	森 鉄雄	上角町会長
	赤羽 隆	角影台町会長
総務部会長	鎌崎 昭人	杏町会長
	加藤 忠彦	大久保町会長
同副部会長	田多井 久	梓川地区環境衛生協議会代表
	永原 弘	交通安全協会梓川支部長
健康福祉部会長	宮下 正	花見町会長
	岩原 謙一	丸田町会長
同副部会長	武田恵美子	梓川地区民生児童委員協議会代表
	水谷 恵子	梓川地区健康づくり推進員会代表
地域振興部会長	小松 雄二	上野町会長
	丸山 寛美	北大妻第1町会長
同副部会長	竹内 茂子	梓川農村生活マイスターの会代表
	樽沼 秀隆	JA梓川地区代表
教育部会長	村瀬 元良	親和会代表
	相馬 清	北大妻第2町会長
	二木 光治	南北条町会長
同副部会長	内山 仁	梓川地区町内公民館長
	上嶋 隆幸	梓川地区スポーツ協会代表
	八釵 淳	梓川地区子ども会育成会代表
事務局長	川村 吉郎	梓川公民館長

(順不同・敬称略)

令和4年度

梓川地区まちづくり協議会事業計画

1 目標 梓川地区住民と梓川地区地域づくりセンター・関係団体との連携、協働によって、「梓川地区まちづくり10年計画」を基に、ひととみどりがやくまちづくりを進めます。

2 部会の目標と事業

総務部会

- 地区課題把握と対応策を検討し、まちづくり10年計画の実行・推進をします。
●まちづくり等のための研修会等を企画し開催します。
●自然環境保全と環境美化活動を推進します。
●地域の安全・安心・防災対策を推進します。
●まちづくり協議会の広報活動充実を図ります。
●男女共同参画を推進します。
(具体的な事業)
ア. まちづくり等研修会企画開催 イ. 松本水輪花火大会の開催
ウ. ごみゼロ運動 エ. 梓川水系河川一斉清掃
オ. 梓川左岸桜並木・景観保全活動
カ. 広報紙・まちづくりカレンダー発行、ホームページでの広報
キ. 防災・防犯・除雪活動 ク. 地区防災訓練
ケ. 交通安全運動の推進 コ. 国道・県道事業要望活動
サ. 地域公共交通対策の推進 (地区内交通弱者対策等の検討)
シ. 男女共同参画の推進 ス. 松本ぼんぼん参加支援
セ. まちづくり10年計画改訂版の策定

健康福祉部会

- 地区社会福祉協議会・地区福祉ひろばとの連携で福祉活動・事業の充実を図ります。
●住民がお互いに支え合い、助け合う絆づくりで地域福祉計画を進めます。
●地域包括ケアシステムを推進します。
●生活弱者等の福祉問題・地区課題に対する取組を進めます。
●高齢者や障がい者・生活弱者にやさしい福祉コミュニティづくりを進めます。
●規則正しい食生活や運動で、健康寿命延伸につながる健康づくりを進めます。
(具体的な事業)
ア. 梓川地区社会福祉協議会の運営協力
イ. 梓川地区福祉ひろばの運営協力
ウ. 地域福祉計画の推進 エ. 福祉活動の推進
オ. 福祉のつどいの開催支援
カ. 地域包括ケアシステムの推進 (地区内の交通弱者対策等の検討)
キ. 健康づくり運動の推進 (地区内の健康づくり活動のあり方の検討)
ク. 生活支援体制整備事業の推進 ケ. 生活弱者対策の推進
コ. 町内でのサロン活動の推進 サ. 高齢男性の社会活動参加促進
シ. 避難行動要支援者名簿の啓発 ス. 食育運動の推進
セ. 梓川児童センターの図書等支援



地域振興部会

- 地域イベントを開催、イベントの開催を支援していきます。
●御浜町との産業交流事業を推進します。
●地産地消活動の推進、郷土料理の伝承を通して地場製品の拡大に努めます。
●地域活性化対策を推進します。
●特色ある地場産業の推進活動を進めます。
●遊休農用地の利活用促進と新規就農者を応援します。
●緑豊かな住み良いまちづくりを推進します。
(具体的な事業)
ア. 花火大会梓川夏祭りの開催 イ. 御浜町との産業交流事業
ウ. 商工会青年部子ども夏祭り支援
エ. 地場産業振興支援 オ. 梓川賞展開催支援
カ. 松本市緑化推進活動の地区内での推進
キ. 新年祝賀会開催
ク. 梓川地区魅力発見・発信



教育部会

- 生涯学習講座の充実と学習サークルの育成に努めます。
●生涯スポーツ活動を推進します。
●文化・芸術サークル活動の充実を図り、発表の機会づくりに努めます。
●地区の貴重な財産である文化財の掘り起しや保存、活用について学習し、次代に継承していく活動を進めます。
●多文化共生のまちづくりを進めます。
●あずさっ子応援隊運営委員会(コミュニティスクール)で学校と連携・協力しながら、双方向からの学校づくり、地域づくりを進めます。
●未来ある子どもたちを見守り、地域でサポートしていきます。
●子ども・青少年を対象に、地区の将来を担うリーダー育成活動を進めます。
●親子がふれあい・交流する機会を作る各種事業を進めます。
(具体的な事業)
ア. スポーツ祭の開催 イ. 地区運動会の開催
ウ. 地区文化祭の開催 エ. あずさっ子応援隊運営委員会の支援
オ. あずさっ子見守り隊の活動支援
カ. 学校支援ボランティア活動の支援
キ. 市民スポーツ大会への参加支援
ク. ニュースポーツ・レクリエーションの普及
ケ. 子ども会育成会活動の推進
コ. 子ども会リーダー研修会開催の支援
サ. 御浜町の小学生との交流活動 シ. 通学路の安全を推進
ス. 生涯学習講座の支援 セ. 文化・芸能サークル活動の育成
ソ. 梓川図書館と読み聞かせなどの協働
タ. 人権啓発の推進



※新型コロナウイルス感染症対策のために、計画が変更となることがあります。

地区運動会等の開催判断について

(令和4年3月25日決定)

- 1 令和4年度地区行事の開催判断は、次のとおりとする。
(1) 開催目的の「親睦と交流」「健康増進・文化活動の振興等」の実現及び住民の安全・安心を最優先とした開催判断は、新型コロナウイルス感染症が「収束」するまで「休止」とする。

収束とは、「国又は長野県が、コロナ感染症が収まったと収束を発表」又は「新型コロナウイルス感染症の治療薬が承認される」、「感染症法に基づく新型インフルエンザ等感染症の位置付けから5類のインフルエンザ(通常)と同等に変更される」ことで「以前のように誰もがマスク着用をせずに行事に参加・応援ができ、集団での運動や飲食も制限がなくなる状態」とする。

- (2) 収束によって「休止」を解除する時期
7月3日開催予定のスポーツ祭……………4月末までに収束
10月16日開催予定の地区運動会……………6月末までに収束
11月13日開催予定の梓川文化祭(音楽・芸能祭)……………6月末までに収束
ただし、梓川文化祭の美術展については、別に定める。



令和4年度 梓川地区まちづくり協議会  
予算書

令和3年度 梓川地区まちづくり協議会  
決算書

《収入の部》 (単位:円)

項目	予算額	積算内容
1 繰越金	2,011,028	前年度繰越金
2 町会負担金	3,425,000	1戸1,000円 ※令和4年度限りの措置として新型コロナの負担軽減 1戸500円減額
3 補助金・助成金	710,000	松本市地域づくり交付金70万円、市緑化推進助成金1万円
4 雑収入	474,972	
参加者負担金	240,000	新年祝賀会費 (3,000円×80人)
雑収入	234,972	花火大会事務費20万円、カレンダー販売、利息等
合計	6,621,000	

《収入の部》 (単位:円)

項目	予算額(a)	決算額(b)	差引(b)-(a)	備考
1 繰越金	1,899,525	1,899,525	0	前年度繰越金
2 町会負担金	3,431,000	3,413,000	△18,000	1,000円×3,431戸分(負担軽減 1戸500円減額)
3 補助金・助成金	710,000	710,000	0	市地域づくり交付金70万円、市緑化推進助成金1万円
4 雑収入	474,475	120,793	△353,682	
参加者負担金	240,000	0	△240,000	新年祝賀会中止
雑収入	234,475	120,793	△113,682	カレンダー販売収入74,500円、篤志寄付、利息(花火大会中止で事務費 △20万円)
合計	6,515,000	6,143,318	△371,682	

《支出の部》 (単位:円)

項目	予算額	積算内容
1 総務費	2,740,000	事務局運営等の義務的経費
研修費	50,000	まちづくり事業研修費
計画推進費	150,000	まちづくり10年計画印刷費等(※交付金5万円)
役員手当	375,000	役員、正副部会長の活動に対する年間手当
給与等	1,735,000	事務局職員1名(給料手当、社会・労働保険)
旅費	40,000	役員等の地区外会議等の旅費
需用費	90,000	事業・事務用品等経費
役務費	180,000	電話通信料及び郵便料
使用料	100,000	支所借用、事務機使用経費
備品費	20,000	事務備品整備経費
2 広報費	1,073,000	広報等に関する事業費
印刷費	110,000	①まちづくり協議会だよりカラー版1回発行
	963,000	②まちづくりカレンダー発行 3,800部(※交付金65万円)
3 事業費	2,574,500	まちづくり事業の事業費
①団体等活動支援費	706,000	協議会、構成団体等活動支援費
	30,000	①協議会や部会活動に係る経費
	190,000	②協議会構成団体等活動に係る経費
	226,000	③町会連合会負担金(100円×(※令和4年度限り負担金1,000円/1,500円)×3,400戸分)
	56,000	④町会連合会負担金(松本市古城区会費)
	204,000	⑤町会除雪対策費(助成条件あり)
②地区事業費	1,868,500	協議会主催事業及び支援等事業費
	90,000	①夏季スポーツ祭2022開催(実行委員会)
	150,000	②御浜町ふれあい交流事業助成(小学生が御浜町を訪問)
	30,000	③松本ぼんぼん参加支援(結成時3万円支援)
	400,000	④地区運動会2022開催(実行委員会)
	70,000	⑤第65回市民スポーツ大会参加支援
	180,000	⑥第36回文化祭(梓秋祭)開催(実行委員会)
	50,000	⑦第22回梓川賞展開催支援(実行委員会)
	20,000	⑧桜並木保存活動(梓川堤防)
	352,000	⑨新年祝賀会開催(※内参加者負担24万円)
	230,000	⑩町会防災・防犯活動助成(助成条件あり)
	20,000	⑪「福祉のつどい」の経費(共催)
	20,000	⑫地域包括ケア推進事業の支援
	100,000	⑬梓川地区スポーツ推進事業
	20,000	⑭梓川地区スポーツ協会支援費
	30,000	⑮梓川地区魅力発見・発信事業経費(共催)
	106,500	⑯市から町会に移管されるLED防犯灯の電気料金助成
4 予備費	233,500	
合計	6,621,000	

《支出の部》 (単位:円)

項目	予算額(a)	決算額(b)	差引(a)-(b)	備考
1 総務費	2,600,000	2,278,969	321,031	事務局運営等の義務的経費
研修費	30,000	0	30,000	まちづくり事業の研修費
計画推進費	30,000	5,000	25,000	まちづくり10年計画改訂の検討
役員手当	375,000	375,000	0	役員活動に対する年間手当
給与等	1,735,000	1,654,100	80,900	事務局職員1名給与、社会保険
旅費	40,000	7,000	33,000	地区外会議時の旅費
需用費	90,000	14,125	75,875	事業・事務用品等
役務費	180,000	134,229	45,771	電話通信料、郵便料
使用料	100,000	89,515	10,485	支所借用、事務機使用経費
備品費	20,000	0	20,000	事務備品整備経費
2 広報費	1,183,000	1,064,712	118,288	広報等に関する事業費
協議会だよりカラー版印刷費	220,000	102,542	117,458	カラー版21号全戸配布、1月号は白黒版に変更
まちづくりカレンダー印刷費	963,000	962,170	830	発行3,800部全戸配布(市交付金70万円充当)
3 事業費	2,574,500	788,609	1,785,891	まちづくり事業に関する事業費
①団体等活動支援費	706,000	613,109	92,891	
協議会や部会活動経費	30,000	0	30,000	協議会や部会活動の経費
協議会構成団体等活動経費	190,000	127,609	62,391	協議会構成団体等経費6団体
町会連合会への負担金	226,000	226,000	0	負担金100円×2/3×3,400戸
町会連合会への負担金	56,000	56,000	0	松本市古城区会費
町会除雪対策費	204,000	203,500	500	全町会に除雪助成金
②地区事業費	1,868,500	175,500	1,693,000	
夏季スポーツ祭	90,000	0	90,000	夏季スポーツ祭2021 中止
御浜町ふれあい交流事業	150,000	0	150,000	御浜町ふれあい交流事業 中止
松本ぼんぼん参加支援	30,000	0	30,000	松本ぼんぼん 中止
地区運動会	400,000	0	400,000	地区運動会2021 中止
市民体育大会参加	70,000	18,000	52,000	第64回大会参加支援 軟式野球
梓川文化祭	180,000	0	180,000	第36回文化祭(梓秋祭) 中止
梓川賞展開催支援	50,000	50,000	0	第21回梓川賞展 2/5~3/6
梓川左岸桜並木保存活動	20,000	0	20,000	桜並木保存活動 中止
新年祝賀会	352,000	0	352,000	新年祝賀会 中止
町会防災・防犯活動助成	230,000	49,000	181,000	町会防災・防犯活動(4町会)
福祉のつどい共催	20,000	0	20,000	「福祉のつどい」 中止
地域包括ケア推進事業	20,000	0	20,000	地域ケア推進会議 中止
地区スポーツ推進事業	100,000	32,500	67,500	地区スポーツ推進事業一部中止
地区スポーツ協会支援費	20,000	20,000	0	地区スポーツ協会の活動支援
地区魅力発見・発信事業	30,000	6,000	24,000	地区内の写真公募(共催)応募24点
LED防犯灯電気料金助成	106,500	0	106,500	防犯灯は4年度に町会移管
4 予備費	157,500	0	157,500	
合計	6,515,000	4,132,290	2,382,710	



《残高の部》 (単位:円)

収入決算額(a)	支出決算額(b)	基金積立額(c)	残額(a)-(b)-(c)
6,143,318	4,132,290	0	2,011,028

残額は令和4年度へ繰越

### 梓川小学校 卒業式

令和4年3月17日



### 梓川中学校 卒業式

令和4年3月16日



### 梓川 小・中学校 入学式

令和4年4月6日



## あずさっ子みまもり隊ボランティア募集

保護者、地域の中から「子どもを見守り、地域で子どもを育もう」ということに賛同していただけるボランティアの方々を随時募集しています。現在、約15人の方が地域で活躍しています。ボランティア活動保険に加入します。

**目的** 交通事故、川の事故に子どもが巻き込まれにくい地区にすること。  
不審者等が犯罪を実行しにくい地区にすること。  
(=安心・安全のまちづくり)

**活動内容** ①見守り。学校通学時に通学路であいさつや声がけ。  
②身の周りで不審者(車)等を見かけたときは、警察への通報、学校へ情報提供。  
防犯パトロール、交通指導、補導はしません。  
活動する時間・場所の決まりはありません。  
「見守る」というスタンスでのボランティア活動です。

**お問い合わせ** まちづくり協議会 TEL 87-6015  
梓川公民館 TEL 78-3000

### お知らせ

令和4年度梓川地区まちづくりカレンダーを事務局で販売しています。(1部500円)ご希望の方はおつりのないようお願いします。

4	5	6
1日	17日	17日
2日	18日	18日
3日	19日	19日
4日	20日	20日
5日	21日	21日
6日	22日	22日
7日	23日	23日

### 梓川地区まちづくり協議会事務局

梓川支所内1階  
<事務局> 川村 吉郎 小林 弓枝

TEL/FAX : 87-6015  
E-mail : azusagawa@bd.wakwak.com  
URL: <https://azusagawa-machi-kyo.jimdofree.com/>

ホームページはこちら!

